

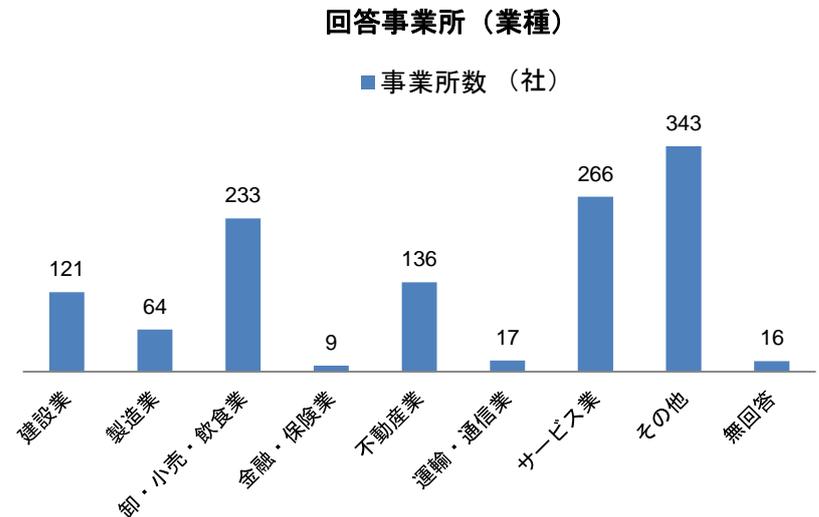
1 調査の概要

- ① 調査目的 市内の事業所で働く障害者の実態と事業所から障害者雇用の基礎資料を得るとともに、福祉的事業所への仕事の発注状況を明らかにし、障害者雇用推進の参考資料とすることを目的とする。
- ② 調査対象 市内の事業所 6,645 社
(国税庁法人番号公表サイト掲載の平成 30 年 6 月末時点の全件データ 6,576 社と
本社が鎌倉市外の事業所 69 社)
- ③ 調査基準日 平成 30 年 10 月 1 日現在
- ④ 調査方法 調査票郵送による無記名調査
- ⑤ 回答数 1,205 事業所 (回収率 18.13%)

2 調査結果

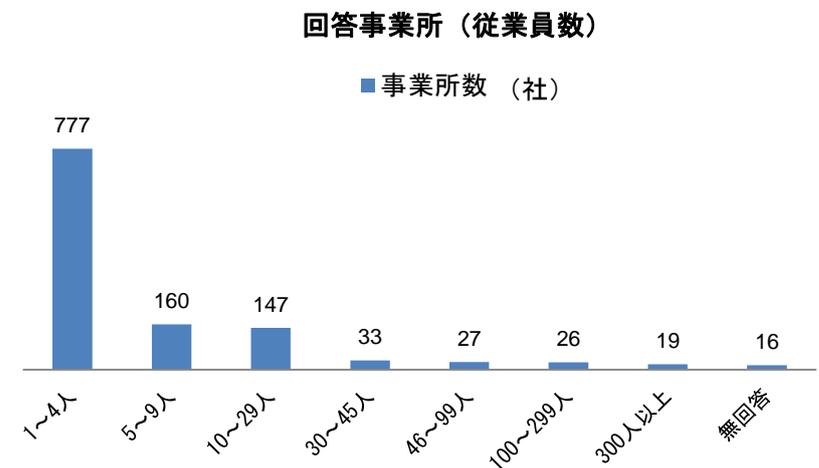
(問 1) 貴事業所の主な業種についてお答えください。

業種	事業所数
建設業	121
製造業	64
卸・小売・飲食業	233
金融・保険業	9
不動産業	136
運輸・通信業	17
サービス業	266
その他	343
無回答	16



(問 2) 貴事業所の従業員数についてお答えください。

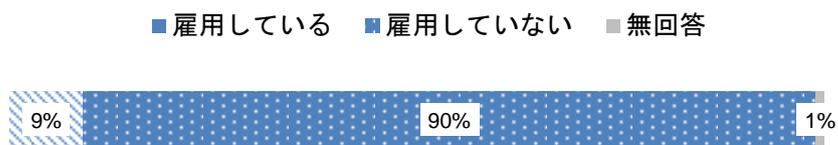
従業員数	事業所数
1~4人	777
5~9人	160
10~29人	147
30~45人	33
46~99人	27
100~299人	26
300人以上	19
無回答	16



(問3) 貴事業所では障害者を雇用していますか。

障害者雇用状況	事業所数
雇用している	112
雇用していない	1078
無回答	15

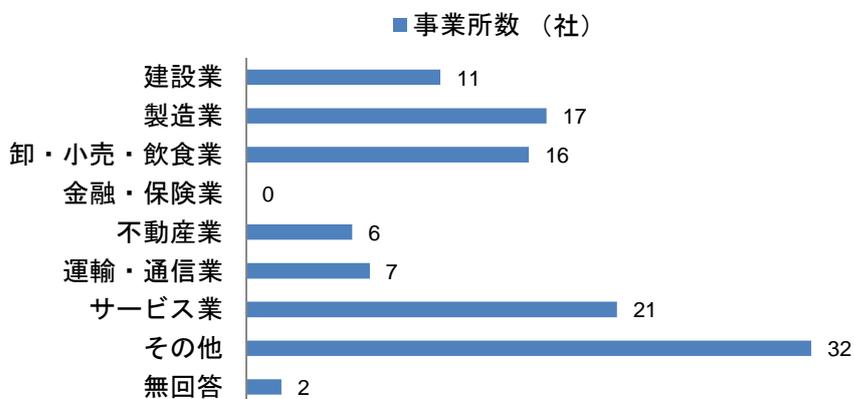
障害者雇用状況



雇用している事業所（業種別）

業種	事業所数
建設業	11
製造業	17
卸・小売・飲食業	16
金融・保険業	0
不動産業	6
運輸・通信業	7
サービス業	21
その他	32
無回答	2

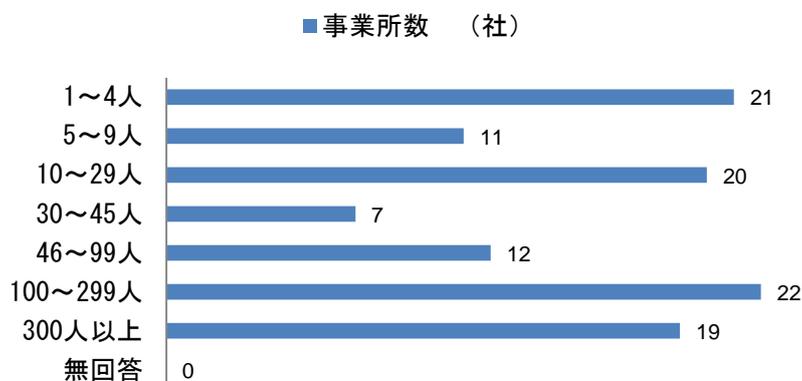
障害者雇用状況（業種別）



雇用している事業所（従業員数別）

従業員数	事業所数
1~4人	21
5~9人	11
10~29人	20
30~45人	7
46~99人	12
100~299人	22
300人以上	19
無回答	0

障害者雇用状況（従業員数別）

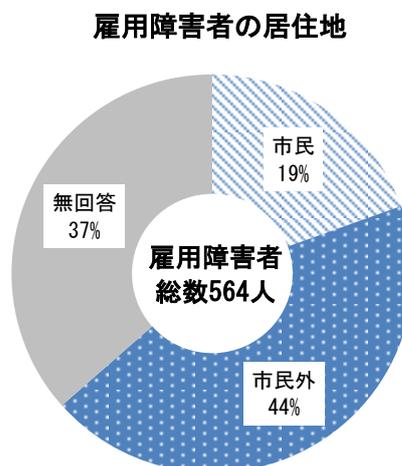


(問3-1) 雇用している障害者の人数をお答えください。

雇用障害者	564人
-------	------

(問3-2) 雇用している障害者の居住地について、わかる範囲でお答えください。

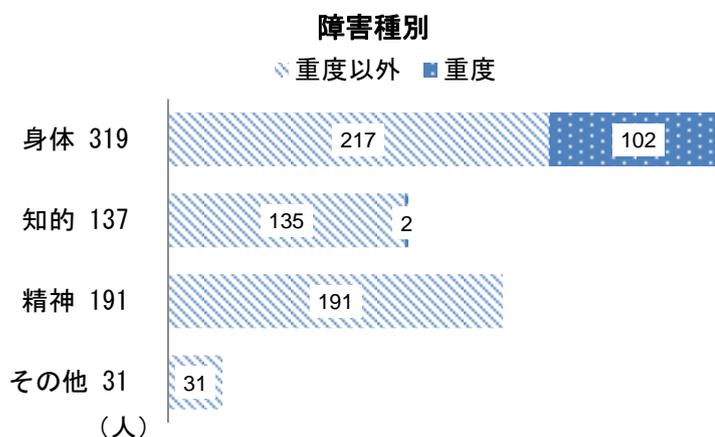
居住地	人数
市内	110
市外	248
無回答	206



(問3-3) 雇用している障害者の障害の種別について、わかる範囲でお答えください。

※障害が重複している方は、その障害すべてに人数を記入しています。

障害種別	人数
身体	319
うち身体重度	(102)
知的	137
うち知的重度	(2)
精神	191
その他	31

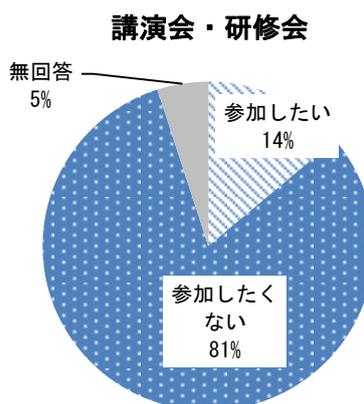


(問3-4) どのような支援があれば、障害者を新たに雇用できると思いますか。

- ・雇用できない。(家族経営・個人経営、経営上余裕がない、健常者でも従業員はいらない)【229社】
- ・給与支援、税の軽減、職場環境整備の補助金【162社】
- ・業種的に困難(危険を伴う、専門知識・技術・資格が必要)【112社】
- ・支援者【78社】
- ・分からない【18社】

(問4) 障害者雇用に関する講演会、研修会があれば参加したいと思いますか。

講演会・研修会	事業所数
参加したい	167
参加したくない	978
無回答	60

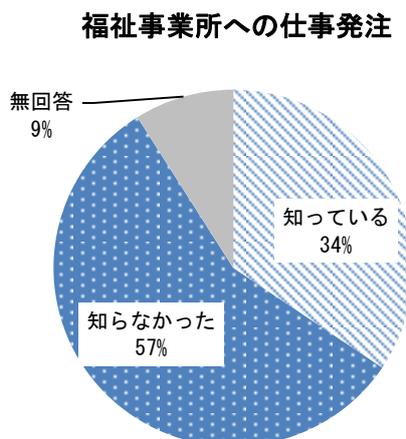


(問4-1) どのような講演会、研修会を希望されますか。

- ・ 障害者雇用の実例・成功例・失敗例
- ・ 障害の理解、コミュニケーション方法（仕事の教え方等）
- ・ 雇用に伴う助成金
- ・ 社員への啓蒙方法、受入体制、定着について

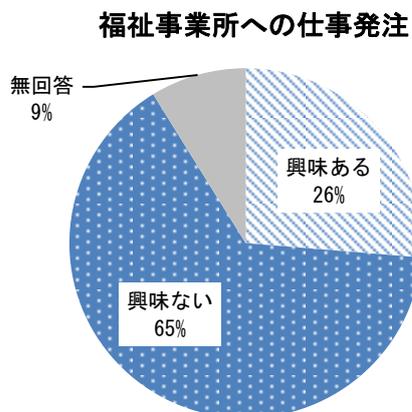
(問5) 障害のある方が働く福祉事業所に、仕事を発注できることをご存知ですか。

仕事発注	事業所数
知っている	415
知らなかった	682
無回答	108



(問6) 障害のある方が働く福祉事業所へ仕事を発注することに興味がありますか。

仕事発注	事業所数
興味ある	317
興味ない	782
無回答	106



(問6-1) 障害のある方が働く福祉事業所へ仕事を発注することに興味がない場合のその理由は。

※複数回答可。

理由	事業所数
発注したい仕事がない	699
発注できそうな事業所がない	71
その他	93
無回答	30

